

令和7年度
すくわくプログラム活動報告書

(実施対象：0歳児クラス)

モニカ緑が丘園

M  nica

テーマ

自然と光の関係性

設定理由

戸外での活動で自ら自然に手を伸ばし観察する姿から自然に親しみをもっている様子が見られていた。室内では光に自由に触れる環境を設定したことで手に光をあて手を動かし観察する様子や、素材を光にあて表現する姿から、光に魅了され興味を持ち始めているように感じる。これらの姿から、自然と光が持つ面白さや美しさ、可能性を発見していけたらと思いますテーマに設定した。

対象クラス

0歳児クラス・6名

活動のねらい

自然と光が共存する中で生まれる現象を知る

問い

「何だろう？」

活動期間

令和7年7月～9月

活動回数

計3回

活動①

～自然と光に触れる～

ミント、ローズマリーにスタンドライトの光をあて観察する

環境構成

玩具棚、机、椅子を片付け集中できる環境をつくる。

ミント、ローズマリー、スタンドライト、白模造紙、延長コードを用意。

環境準備中は園花壇に実際に使用するミント、ローズマリーを子どもたちと摘みに行く。

活動②

～自然と光に触れる～

ミント、ローズマリー、朝顔にトレース台の光をあて観察する

環境構成

玩具棚、机、椅子を片付け集中できる環境をつくる。

ミント、ローズマリー、朝顔、トレース台、延長コードを用意。

環境準備中は園花壇に実際に使用するミント、ローズマリーを子どもたちと摘みに行く。

活動③

～自然と光の世界に入る～ プロジェクターで桜の木を投影。桜の葉と見比べてみる

環境構成

玩具棚、机、椅子を片付け集中できる環境をつくる。
プロジェクター、桜の葉（緑道）、白模造紙、暗幕、延長コードを用意。
環境準備中は1、2歳児保育室で過ごす。

準備物

スタンドライト | トレース台 | プロジェクター | 延長コード | 白模造紙 | ミント | ローズマリー | 朝顔 | 桜の葉



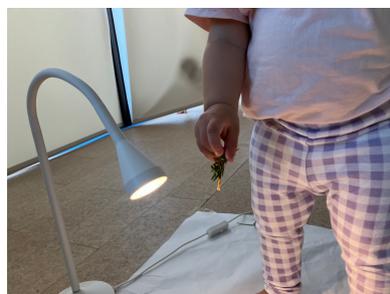
園の花壇から一緒に摘んできた
ミント、ローズマリーを
光に照らして...



手や指先で感触を確かめてみる
触っていくうちに香りがたち
顔に近づけて嗅いでみる



ライトに葉を近づけて、
光に照らしてみる



それぞれの角度から見て、感じて、
発見を一緒に喜び合いました。



お部屋の照明をおとした中に
自然物（ミント ローズマ
リー 朝顔の花）と
トレース台の光



自分たちで摘んできた自然物を選びトレース台に
そっとのせていき。



光を通して見えるもの
なんだろう...
別の物も置いてみます

光による変化を感じ取り、思い思いに
自然物と向き合っていました





季節が変化し色付いた桜の葉

プロジェクターで投影し、床に落ち葉を撒いて活動をしました

美しさに心が躍り、世界に入り込んでいきます

落ち葉を拾い上げ指先でちぎってみたり、ふわっと宙に投げてみたり...

香りに誘われて、鼻に近づけて嗅いでみたり...



空間の中で遊び込み美しい時間を一緒に過ごしました

全体の振り返り

- 季節ごとの自然を使ったことで身近な自然に親しみを感ずることができた。
- 日頃から自然と光に触れる環境を設定していたことで探究心をより育むことができた。
- 「視覚」「嗅覚」「感覚」「聴覚」の五感を使い、全身で探究していた。
- 落ち着いた雰囲気の中で、じっくりと探究活動ができた。
- 活動での気づきや発見から、次はこうしてみたらどうなるのかと自ら探究していく様子が見られた。



株式会社モニカ

〒105-0004
東京都港区新橋1-9-5 KDX新橋駅前ビル 3F
TEL:03-6661-2466
FAX:03-6661-2467

モニカ緑が丘園

〒152-0034
東京都目黒区緑が丘2-7-20
TEL:03-6421-1231
FAX:03-6421-1081